

## 不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年3月15日
市町村	帯広市
概要	<p>3月15日午前10時30分頃、帯広市在住の被保険者（83歳男性）宅に市役所保険課ニシモトと名乗る者から「医療費の払い戻しがあるためATMに行くか、金融機関及び口座番号を教えてください。」との電話があった。</p> <p>被保険者が銀行のカードは持っておらず、ATMの操作はしたことがない旨を伝えると、社会保険事務所から追って連絡すると言われた。</p> <p>不審に思った被保険者が、詳細を帯広市国保課に確認すると伝えたところ、相手は電話を切ったとのこと。</p>
対応	<p>当人も高額療養費の口座は申請済との認識があり、被保険者及び被保険者の属する世帯に対し、医療費の払い戻しはないこと、市役所からは連絡していないことを説明。</p>

②

発生日	平成28年3月16日
市町村	北見市
概要	<p>3月16日（水）、北見市在住の被保険者宅に北見市役所を名乗る男性から電話があり「高額療養費の還付で口座番号を知らせてほしい。」と言われ、対応した被保険者の夫が被保険者の口座番号を伝えた。</p> <p>その後、ほかに電話等は一切なかった。</p> <p>3月18日（金）に同住所の子の妻が被保険者の夫から話を聞き、不審に思い、北見市に確認した。</p>
対応	<p>高額療養費の還付対象にはなっていないことを説明した。</p> <p>高額療養費で登録ある口座は、別の金融機関口座の登録であることも説明した。</p> <p>今後も同様の電話があった場合には十分注意していただきたいことをお願いし、注意喚起を促した。</p>

③

発 生 日	平成28年3月17日
市 町 村	帯広市
概 要	<p>3月17日午前11時20分頃、帯広市在住の被保険者（83歳男性）宅に市役所の福祉課ヨシモトと名乗る者から「医療費の払い戻しが16,920円あり、払い戻しの期限が今日中であるため、市内スーパーのATMで記帳し、結果を知らせてほしい」との電話が入った。</p> <p>ATMで確認したところ入金されておらず、金融機関の窓口にも出向き確認したが未入金であったため、ヨシモトの携帯に電話したところ、通帳を持ってATMに行き、着いたら再度連絡するように言われた。</p> <p>不審に思い帯広市国保課に連絡したとのこと。</p> <p>また、ヨシモトは医療費の払い戻しの担当が社会福祉事務所に変わったと話していたとのこと。</p>
対 応	<p>被保険者及び被保険者の属する世帯に対し、医療費の払い戻しはないこと、市役所からは連絡しておらず、ATMへ出向いてもらうようお願いすることはないことをお伝えした。</p> <p>また、警察にも連絡するようお伝えした。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022

mail：soumu@iryokouiki-hokkaido.jp